



ハンドルキーパー運動とは？ ドライバーの皆様へ

自動車で仲間と飲食店などへ行く場合に、お酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人が、仲間を自宅まで送り届ける運動です。

この運動は、オランダの「ボブ運動」を参考にしています。オランダでは、仲間同士や飲食店が「今日のボブは誰？」と呼びかけ、グループ内で飲酒をしない人を決めておき、飲食店もこれに協力する取り組みを実施しています。

ドライバーの皆様には、飲酒運転を追放するために、ハンドルキーパー運動への積極的なご参加、ご協力をお願いします。

酒類を提供するお店の方へ

「ハンドルキーパー運動」の趣旨をご理解いただきご協力ください。

1. お客様が、お車で来店されたかどうかご確認ください。
2. その時に、どなたがお車を運転するのか（ハンドルキーパー）をご確認ください。
3. お車を運転する方（ハンドルキーパー）には、アルコール類を提供しないでください。
4. お車を運転する方（ハンドルキーパー）には、目印となるものをお渡するか、目印となるものを席に置いてください。
5. お客様が運転代行等を依頼して帰られる時は、その確認ができるまでお車のキーをお預かりください。